

↓ ヒット曲を披露する五木さん



 これまでの歩みを振り返る
五木ひろしさん
歌手生活55周年「感謝の饗宴」

9月5日に、名誉町民である五木ひろしさんの歌手生活55周年を記念した「感謝の饗宴」が東京都港区のホテルで開かれ、500人以上の方が参加しました。町からは、戸嶋町長や森本教育長、山口前町長らが出席し、五木さんの55周年の節目を祝いました。五木さんは「よこはま・たそがれ」等のヒット曲を披露され、会場は大きな拍手に包まれていました。

↓ 湖に入りシジミを探す親子



 砂の中にシジミがいっぱい
久々子湖の伝統的シジミ漁体験学習

8月24日に、シジミ漁の体験学習が久々子湖で行われました。この催しは、町の伝統漁法であるシジミ漁への理解を深めるとともに、シジミの歴史や水辺の環境等を学ぶことを目的に開催されたものです。参加者らは、湖に入ってシジミ漁を体験した後、振る舞われたシジミ汁をおいしそうに味わっていました。

↓ 的に向かって放水する参加者



 万が一の災害に備えて
美浜地区自衛消防隊操法大会

8月25日に、第24回美浜地区自衛消防隊操法大会が美浜消防署消防訓練場で行われました。本大会は、地区や職域のチームに分かれ、火災発生を想定して消火栓の操法技術を競うものです。出場した21チームの隊員は、迅速な消火の技術を披露し、日頃の練習の成果を発揮していました。大会結果は次のとおりです。

	男子消火栓 地区の部	男子消火栓 職域の部	女子消火栓の部
優勝	山上区 山上自衛消防隊	関西電力㈱ 原子力事業本部 自衛消防隊	太田区 太田女子チーム
準優勝	久々子区 久々子自衛消防隊	㈱関電パワーテック 美浜事業所チーム	美浜町保育園 フレッシュ連合チーム
3位	太田区 太田男子チーム	関電プラント 美浜チーム	佐田区 佐田婦人会チーム
特別賞	佐田区 佐田壮友会チーム	カモコン自衛消防隊	関西電力㈱ 美浜発電所Bチーム

↓ 倒壊した家屋から負傷者を救出するため作業する参加者



 地区の安全は自ら守る
郷市区自主防災会総合防災訓練

9月8日に、郷市区自主防災会総合防災訓練が実施され区民や敦賀看護大学生ら約150人が参加しました。参加者らは、消火部や炊出部、救護部等10の活動部に分かれ、災害時の役割を確認しながら救護訓練や消火訓練、炊き出し訓練等に取り組んでいました。また、家屋倒壊を想定した訓練も行われ、参加者同士で協力しながら負傷者を救出していました。

↓ 神棒で女性の観客をつつく西字の天狗



 女性めがけて天狗が暴れる
新庄八朔祭

9月1日に、八朔祭が新庄区で行われました。この祭りは、五穀豊穡と子孫繁栄を祈願するもので、区内の東西で午前と午後に分かれて行われています。当日は「樽神輿」を担いだ区民らが日吉神社に向かって練り歩いたほか、神輿の後方から現れた天狗が、触れると子宝に恵まれるといわれる木製の「神棒」を持ち、女性の観客を追い回していました。

↓ 落語でクールチョイスを説明する瓢家萬月さん



 環境のために賢い選択を
クールチョイス落語会

9月4日に「クールチョイス落語会」が美浜東小学校で開催されました。この落語会は、落語を通して二酸化炭素排出削減の取り組みについて学んでもらおうと開催されたものです。参加した児童たちは、地球温暖化やクールビズ等を題材とした落語を聞き、大笑いしながら楽しく学んでいました。

↓ 簡単な影絵を教えてもらう子どもたち



 夏のお楽しみイベント
なびあすキッズDay

8月17日に、なびあすキッズDayがなびあすで開催されました。当日は、輪投げや射的等のゲームコーナーや消防放水体験、茶道体験コーナー等が設けられたほか、影絵劇「長靴をはいたねこ」の上映とバックヤード見学も行われ、訪れた子どもたちは、楽しそうにイベントを満喫していました。



まちウォッチング
atching



心の発達にもつながる 体を育む運動遊び

近年、子どもの体力や運動能力は低下傾向にあります。3歳までは、基本的運動能力の土台を築く大切な時期であり、体全体を使った運動遊びをすることで体幹が自然と鍛えられ、筋力が向上し、平衡感覚やジャンプ力が身につく、体が自由に動かせるようになっていきます。

こうした運動能力は、心の発達と密接につながっています。歩いて自由に好きな場所に行けるようになると、自立心が芽生え、好奇心が高まり、意欲や挑戦する力も育まれていきます。

皆さんの中には、小さな我が子とどのように遊べばよいのか分からない方もいらっしゃると思います。首が座ってから歩けるようになるまでは、大人の方に体を動かしてもらい、いろいろな姿勢や動きを体験する遊びがおすすめです。脇の下を持ってゆらゆらしてあげたり、膝の上に乗せてリ

ズムに合わせて上下してあげたり等の遊びを通して、親子の信頼関係も深まります。

はいはいやよちよち歩きの時期になると、体育館のような広い場所で自由に動き回れる機会があるといいですね。

子育て支援センターでは、赤ちゃんから楽しめる親子ふれあい遊びやリズムに合わせて体に動かす体操の時間を設けています。

また、10月の育児講座では、講師の子育てマイスターの方から体育遊具を使った運動遊びや親子ふれあい遊びを教えていただく予定です。

家庭での運動遊びのヒントになると思いますので、ぜひご参加ください。

※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当:宇佐美) ☎32-0192

令和初の秋は スポーツの秋 にしませんか？

気候が穏やかで、過ごしやすい秋は、スポーツを楽しむのに最適な時期です。涼しいだけでなく、運動効果の面でも代謝が高まる時期(9～11月)のため、ダイエット等に最適です。

夏の疲れを引きずってはいけません！この秋は楽しく運動をして健康な体を作りましょう。

冬に太る、太らないの分かれ道に

食べ物がどんどんおいしくなるこの時期は、「運動の秋」のほか「食欲の秋」ともいわれ、食欲もアップします。体は、寒い冬に備えて体温を保つためにエネルギーを蓄え、体脂肪が多くなっていきます。

普段から運動をしている人は、代謝を維持できているため脂肪をためることはありませんが、運動不足の人は、筋肉量が少なく代謝が活発でないため、体脂肪をためることで冬の寒さから体温を保とうとします。

この秋に運動をして代謝をあげ、冬を迎える準備をしましょう！！

まずは、身近な場所でウォーキングをしてみましょう！

町では、平成31年3月に健康づくり推進協議会ワーキング部会と共に「みはまを歩こうマップ」を作成しました。町内4地区の「ウォーキングコース」と「コースに要する時間・距離・歩数の目安」を参考に歩いてみませんか？

<マップの一部を紹介>



「元気いきいきサロン」の自主活動グループを紹介します

高齢者が、自主的かつ継続的に地域の活動に参加することは、自分らしい生活の維持や生きがいの獲得につながり、介護予防にも効果があります。

高齢者支援センターでは、誰でも気軽に参加できる介護予防活動の地域展開を目指して「元気いきいきサロン」の支援を行っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

自主活動グループ一覧

地区	グループ名	活動場所・内容
佐田	さくら会	【活動場所】佐田公民館 【内 容】ラジオ体操、脳トレ パタカラ口腔体操、筋トレ ストレッチ、フレイルチェック
久々子	ひまわり会	【活動場所】ふるさと会館 【内 容】ラジオ体操、おしゃべり お出かけ
新庄	さわやか会	【活動場所】山びこセンター 【内 容】ラジオ体操、脳トレ フレイルチェック 世代間交流イベント お出かけ



↑さくら会の活動の様子



↑さわやか会の活動の様子

※お問い合わせ先 町福祉課 高齢者支援センター(担当:藤木) ☎32-6704

慶弔

8/1～8/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏 名	性別	父・母	住 所
田 邊 ^{てんま} 稀	男	健太・樹里	金 山
山 本 ^{こころ} 心咲	女	治樹・静加	佐 田
荒 木 ^{とうじろう} 統士郎	男	貴之・麻里	山 上
西 野 ^{あおば} 葵 葉	女	泰昭・綾乃	興道寺

◎おくやみ

氏 名	住所	年齢	届出人
田 中 幸 夫	竹 波	76	田 中 啓 子
松 下 ふさ子	丹 生	100	松 下 嘉兵衛
三 好 武 治	郷 市	83	三 好 富士子
森 久 五 雄	新 庄	67	森 久 譲
植 村 サダ子	麻 生	101	植 村 泰 治
吉 本 千鶴子	菅 浜	88	吉 本 健 造
倉 田 嘉 之	坂 尻	84	倉 田 勝 之
竹 仲 宗 雄	木 野	91	竹 仲 敏 春
関 口 博 治	佐 柿	78	関 口 松 子
嶋 田 いくよ	新 庄	82	嶋 田 奈美子
吉 畑 弘 子	栄	73	吉 畑 実 尚

広報 みはま・ハートフルクイズ

(例)

	神			
	迷	宮	崎	
迷	宮	殿		
			遊	
			下	
			菜	
			車	
			浮	
			逆	
			場	
			奏	

こたえ ○○

わが家のアイドル



佐竹 宗和 さん・望 さん
(麻生)の二女

^{あおい}
葵 ちゃん(0歳11ヶ月)

食べることがだいすき！
お米もたくさんとれたし、楽しみなー。

いっぱい食べて、いっぱい動いて、お兄ちゃん・お姉ちゃんに負けないくらい大きくなるぞー！

町人^{まちびと}さん

第24回美浜地区自衛消防隊操法大会
男子消火栓・地区の部で優勝した
「山上自衛消防隊」の皆さん

(左から)
金田 直さん・石丸 陽一朗さん・佐竹 孝文さん・石丸 義則さん



* 優勝した感想を一言お願いします。
普段から地域の中で息を合わせているおかげで、よい成績が出せたと思います。どんなときでも自助・共助の意識を持ち、有事の際の消火活動等に当たってまいります。

●応募方法
クросスの真ん中(2重枠内)に漢字1文字入れると4つの2文字言葉が完成します。
2つのクロスを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。
はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎！)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。
メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、10月10日(木)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●9月号の答え 安江
●応募者総数は10人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

ふるさと昔 よもやま話 (90)

京都府立大学の学生と
「みはま土曜歴史講座」受講生の
コラボ調査を行いました

8月8日から10日にかけて、京都府立大学文化遺産学コース2年生11人によるフィールド調査が、美浜町内で行われました。

このフィールド調査は、例年、文化財に特色がある府外の地域に出向き、社寺の建築物や古文書、史跡、博物館等の現地調査を通じて、将来自らが進む専門分野を発見するとともに、地域の文化財の保存・活用について学ぶ実習として行われているものです。

初日の午後は、町歴史文化館でさまざまな資料の保存・活用の実例について講義や見学を通じて学び、弥美神社では宮司さんへの聞き取りや本殿の見学等を行いました。また、2日目は若狭路文化研究

所を訪ね、多仁照廣所長から古文書の保存と修復について実習を交えて理解を深め、菅浜区では、地元の方から精霊船送りや漁具について話を伺ったほか、須可麻神社や集落等を調査しました。3日目には「みはま土曜歴史講座」の受講生10名と学生による、興道寺廃寺跡等の周遊ルートを考えるフィールド調査が合同で行われました。

調査では、学生と受講生が混成の4班に分かれ、興道寺廃寺跡を中心とした古代遺跡を巡るルートや耳別氏ゆかりの地を巡るルート、文化遺産カードの地を巡るルート等、各班が異なるテーマのルートを2時間半かけて巡りました。自転車や徒歩で巡ることで、耳川流域の田園風景の中に遺跡が浮き上がってくるような景観を体感できた様子でした。

現地調査後には、グループごとに意見交換や討論が行われ、調査結果や問題点が発表されました。現地には案内看板や誘導表示、日陰等の施設が必要という声も多く聞かれた一方で、看板等ではなくボランティアガイドが現地で案内

できる仕組みが必要ではないかという意見も出され、今後、興道寺廃寺跡の保存活用計画策定を進める上で貴重な意見が得られました。今回のフィールド調査では、美浜町の良さや特徴的な文化遺産を学生の皆さんに知っていただくだけでなく、コラボ調査を通じて地域の歴史講座受講生と交流や親睦を深めることができ、大変有意義な実習となったと思います。

なお、令和2年3月14日に開催のみはま土曜歴史講座では、学生らによるフィールド調査報告会が行われる予定ですので、お気軽に足をお運びください。

(美浜町歴史文化館)



↑調査を行った京都府立大学生と講座受講生

文芸欄

俳句

水無月俳句会

いさかひて表に出れば無月なり

山田 世志男 (佐 柿)

秋の蟬お寺の縁の踏みごこち

森久 伍偉千 (新 庄)

思ひ出の官舎なつかし虫の声

田辺 美枝子 (大 藪)

白粥をさらさらする今朝の秋

楠 充代 (佐 田)

大花火果てて闇濃き三方五湖

浅妻 みどり (大 藪)

秋風や傾光ゆらゆら猫じやらし

政岡 弘子 (大 藪)

咲き満ちてどこか淋しい彼岸花

野原 方子 (久々子)

八朔や荒み天狗に作頼み

藤本 藤絵 (新 庄)

■くらしのカレンダー■

令和 元年10月

1 (火)	13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)	17 (木)	19:00～秋の地域運転者講習会(美浜東小学校)
2 (水)		18 (金)	10:00～秋の地域運転者講習会(なびあす) 19:00～秋の地域運転者講習会(なびあす)
3 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	19 (土)	町民レガッタ(県立久々子湖漕艇場)～20日
4 (金)		20 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
5 (土)		21 (月)	
6 (日)	北地区レクレーション大会(北西郷公民館) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	22 (火)	即位礼正殿の儀の行われる日 13:00～心配ごと相談(なびあす)
7 (月)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園)	23 (水)	
8 (火)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 10:00～ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所) 13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:00～司法書士法律相談(なびあす)	24 (木)	10:00～2歳児教室(なびあす) 13:00～3歳児健診(子育て支援センター) 19:30～町民人権講座(なびあす)
9 (水)	10:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診] (菅浜農業構造改善センター) 13:30～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診] (丹生公民館) 15:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診](竹波原子力防災センター) 古紙 (北・南地区)	25 (金)	
10 (木)	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 10:00～6～8か月児教室(なびあす) 13:30～育児学級(なびあす) 古紙 (河原市・南市・栄区)	26 (土)	8:30～住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](体育センター) 13:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺・子宮・乳がん検診、歯科健診] (体育センター)
11 (金)		27 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方)
12 (土)	9:00～水土里ウォークinみはま(総合運動公園)	28 (月)	
13 (日)	南地区体育祭(美浜西小学校グラウンド) 東地区体育大会(美浜東小学校グラウンド) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方)	29 (火)	13:00～心配ごと相談(町役場) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
14 (月)	体育の日	30 (水)	
15 (火)	13:00～心配ごと相談(町役場) 19:00～秋の地域運転者講習会(北西郷公民館)	31 (木)	
16 (水)	13:30～母親学級(なびあす) 古紙 (東地区)	10月の納税[納期限 10/31(木)]※納付は口座振替が便利です。 固定資産税(3期)・国民健康保険税(4期)	

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収

●行事の予定は、9月13日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比

9,378人(－31)

男 4,591人(－16)

女 4,787人(－15)

世帯数

3,666世帯(+ 1)

令和元年9月1日現在

▽表紙の写真
9月7日から8日にかけて、日向区の恵比須神社で行われた「八朔祭」での青年相撲の様子です。
祭りでは、海上安全と豊漁を祈願し、魚やお神酒、太鼓の奉納等、さまざまな神事が執り行われました。
8日には、青年や子どもが相撲を取った後、赤ちゃん力士の出生披露が行われ、観客らを和ませていました。

●私自身も、事態の進展に応じて避難や本部の様子を間近で見ることができ、有事の際にどのような動きをする必要があるのか再確認することができました。
避難計画を見るだけでなく、実際に参加することで、理解を深めることができます。今回参加のなかった皆さまも、次の機会に参加してみたいかがでしょうか。(規)

●避難のために自衛隊のヘリや船舶等も出動しており、実際に乗りこんで避難された方にとっては、非常に貴重な経験となったかと思えます。
●今月号では、原子力総合防災訓練についてお知らせしました。私は、記録係として各場所での訓練の様子を撮影していました。美浜発電所での災害を想定した訓練ということもあり、多くの町民の皆さまが参加されました。

こんにちは
まちづくり推進課です。